



スマイル

新たなボランティア団体紹介

令和4年度が始まりました。ボランティアセンターには49団体の登録（R4年3月31日現在）があります。その中から、新しく仲間に加わった7団体をご紹介します。

コーヒークラブたけとよ

ハンドドリップコーヒーの魅力を多くの人に伝えたいと発足しました。イベント会場やサロンなどで温かいコーヒーを提供します。
各種イベント会場など 随時



ポイ捨てゴミ拾い隊

地域交流センター周辺を中心に、散策しながらポイ捨てされた空き缶・空き瓶・ペットボトルなどを拾います。ポイ捨てゴミが無い町を目指します。

第2日曜日午前8時20分～



いちじく子ども食堂

様々な環境下にある子どもたちや地域の方に、安心安全な食事と居場所を定期的に提供しています。

第2土曜日11時～、みどり区民館



インクルーシブダーツクラブ

生涯スポーツとしてのダーツを、老若男女・障害の有無を問わず広めるため体験会や練習会を開催します。

第2日曜日半田市にて練習会、他は随時要相談



リトルフット(大足子育て支援の会)

地域交流センターを拠点に、イベント時の乳幼児の休憩スペースの運営、子育て世代用の防災ハンドブックの作成・配布、子育て相談などを行ないます。活動は交流センターイベント時等



武豊さくらねこの会

野良猫を捕獲(Trap)し、不妊去勢手術を施し(Neuter)元の場所に戻す(Return)活動で野良猫を地域猫に!

『駆除』ではなく1代限りの命を地域で育み、『増やさない』を目指します。

活動は随時



あいこむ/EyeCOM

福祉実践教室や各種イベントに参加することで、小中学生をはじめとしたさまざまな人たちとの交流を図り、『視覚障害』を理解していただきたいと活動を始めました。

活動は随時



【ボランティア募集】

◆ **バリアフリー映画会(6/25)の手伝い**
会場設営や受け付けなど。
応募締切り 5/31(火)



応募用フォーム→

◆ **雑巾・清拭布づくり**

タオルの提供も受け付けています。特に期限はありません。いつでも受け付けています。

《参加者募集》

◆ **たけとよくらし応援隊**
令和3年度活動報告会&交流会
5月27日(金)
午後1時30分～
申込締切り 5/20(金)



申し込み用フォーム

収集ボランティアの活動方法が変わりました。



収集ボランティア説明

詳しくは職員におたずねください

この人紹介

～ここでは仕事をしながら・子育てをしながら
ボランティア活動に取り組んでおられる方をご紹介します～

NO.11 古賀 真有さん (41歳)

大阪から武豊町に引っ越してきて12年になります。その頃我が子は未就学だったので、小さい子どもがいても子どもと一緒に、また、幼稚園などに行っている間の空いている時間にできることは何かないか？とっていました。そんなとき町発行の『カルチャー&スポーツ』という冊子を見ました。その中で自分の興味がある“子ども”という分野から『おへその会』『ゆめっぴ』という、子どもに関わる楽しそうな二つの団体を選んで活動を始めました。加えて、子どもの入学と同時に始めた小学校の図書館ボランティア『おひさまの会』も子どもが卒業した現在も続けています。



今までにたくさん子どもたちや保護者の方に「ありがとう！」の言葉や笑顔をもらいました。空いている時間に自分の好きなことができ、そしてそれが人の笑顔につながる。感謝もされて自分の成長にもつながる。ボランティアの醍醐味がそこにあります！

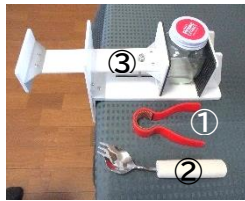
サークル紹介

～ここでは登録団体や個人の活動をご紹介します～

《自助具たけとよ》

代表：近藤 清さん

自助具は、高齢者や障がい者が日常生活をより快適に過ごせるよう工夫した道具、例えば、力が弱くなった人でも楽にペットボトルの蓋が開けられる道具(写真①)、不自由な手でも握りやすくしたスプーン(写真②)、紙パックやビン・缶を固定して片手で蓋を開けられる道具(写真③)等です。市販品よりもその人がより使いやすく作ることを心掛けています。「自分でできる喜び」を多くの人に届けたいとの思いと、皆さんからのありがとうの言葉を励みに、皆で知恵を出し合い楽しく活動しています。興味のある方募集中です。



手作り自助具の一例↑

《舞台芸術企画ゆめっぴ》代表：井上 久枝さん

児童向けの、演劇や音楽などの舞台作品の鑑賞機会を、入場制限を設けず全ての子どもたちに提供したいと、年に一度、ゆめたろうプラザで観賞会を開催しています。学校公演でおなじみの名古屋の劇団から劇団四季まで、また、子どもたちに大人気のケロポンズや鈴木翼さんなど、お芝居やあそび歌を中心とした音楽をお届けしています。

「楽しかった」「ありがとう」の笑顔を励みに6人で活動しています。

令和4年度事業は、9月11日(日)情報解禁は5月中旬。乞うご期待！お客様をお迎えする手作りウェルカムボード→



～ボランティアを広めるために～

去る3月5日(土)、2年ぶりとなるボランティア交流会を、長野県在住の介護・福祉系WEBライター鮎沢日奈子さんを講師にお迎えし開催しました。『ボランティアを広めるために』というテーマで講演していただきました。



グループワークの様子

ボランティアとは、『奉仕』ではなく、『～したいと思う自発的な気持ち』、人はメリットがないと動かないが、そのメリットとは、『対価(金銭や物理的な得)』ではなく、『楽しい・うれしいという心の動き』のこと。自分たちの活動に共感してくれる『ファン』を作ることが大切であり、そのためには『自分たちはなぜこの活動をするのか』といった本来の目的を確認することが大事で、それがわかるとPRの仕方も違って来るなど、興味深いお話がありました。時間の関係で、十分な交流ができなかったことは残念でしたが、『ボランティア』を見つめ直す機会になったのではないのでしょうか。